

お知らせ

2024年 3 月 29 日  
九州電力株式会社

## 玄海及び川内原子力発電所の2024年度新燃料等輸送計画をお知らせします

2024年度の新燃料、使用済燃料及び低レベル放射性廃棄物の輸送計画について、以下のとおりお知らせします。

## ○新燃料（受入）

発電所名	号機	輸送数量	輸送時期	燃料加工会社
玄海	3号機	56体	第4四半期	三菱原子燃料(株)
	4号機	なし	—	—
川内	1号機	48体	第1四半期	三菱原子燃料(株)
	2号機	44体	第2四半期	三菱原子燃料(株)

## ○新燃料（搬出）

なし

## ○使用済燃料（搬出）

なし

## ○低レベル放射性廃棄物（搬出）

発電所名	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	輸送容器 215 個 (ドラム缶 1,720 本)	2025 年 2 月	日本原燃(株) 低レベル放射性廃棄物 埋設センター
川内	なし	—	—

注) 現時点での計画であり、今後変更になる可能性があります。

以上

(参考)

- ・使用済燃料  
原子炉内での燃焼（核分裂）を終え、使用済みとなった燃料
- ・低レベル放射性廃棄物  
原子力発電所の放射線管理区域内で発生した、放射能レベルの低い、金属片や廃液等の廃棄物をモルタル等で固化し、ドラム缶に収納したもの



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九電グループの思いです。